

国際人材の育成強化

海外留学の学生支援

文科省 AI など新規枠50人

文科省は、人工知能(AI)やデータサイエンスなど科学技術分野を支援する国際的に活躍できる人材の育成を強化する。返済不要の奨学金などで海外留学する学生の支援プログラムにおいて、2018年8月19日までの期間に海外留学を始める大学生などを対象に、こうした科学技術分野で新規50人の募集を7日から始める。優秀な人材を海外に派遣し、産業界で活躍する国際人材育成の成功モデルの構築を目指す。



海外留学プログラムの成果報告会で説明する参加者(文科省提供)

奨学金 2年最大450万円支給

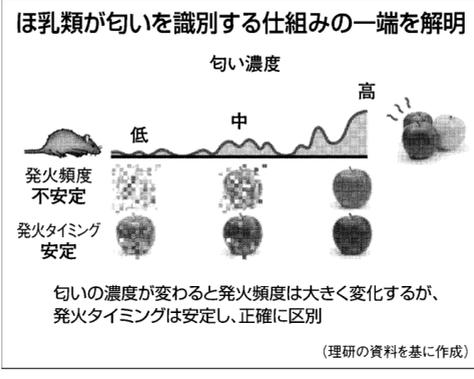
文科省の留学生派遣環境を充実させたか、ビッグデータ(大量データ)やIoT(モノのインターネット)などの分野で活躍できる国際人材の育成を強化する。返済不要の奨学金などで海外留学する学生の支援プログラムにおいて、2018年8月19日までの期間に海外留学を始める大学生などを対象に、こうした科学技術分野で新規50人の募集を7日から始める。優秀な人材を海外に派遣し、産業界で活躍する国際人材育成の成功モデルの構築を目指す。

天体衝突による火星隕石 放出の仕組み解明

千葉工業大学惑星探査研究センターの黒沢耕介研究員と東京大学地球生命研究所の岩谷由希子教授らによる研究で、天体衝突によって火星から放出された隕石が地球に到達した仕組みを解明した。火星の深い場所にある岩石を、天体衝突した際の衝撃で押し出され、隕石が放出されることを、シミュレーション解析で明らかにした。



金井さんの宇宙からのつぶやき
「MS-06とは違うのだよ！」
自分たちが搭乗するロシア宇宙船「ソユーズ」MS-07号機の確認(フィットチェック)に行ってきました。すでにこのセリフを予期している方も多数おられると思いますが、あえて言わせてもらいます。「MS-06(旧型のソユーズ)とは違うのだよ、MS-06とは！」
*写真・文章とも5日のツイッターより(随時掲載)



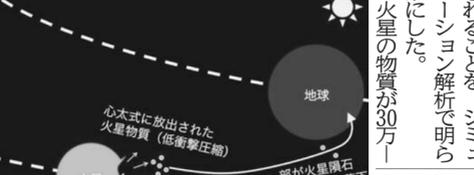
【神戸】理化学研究所の演算原理の理解。神経細胞の情報伝達や、脳情報のさらなる理解につながる。発火の頻度の重要性が分かっていくが、タイミンングの制御機構や、脳の情報処理原理を解明する手がかりになり、脳波などの信号変化でロボットや機器を動作させる技術につながる可能性がある。

ほ乳類の匂い識別解明

【神戸】理化学研究所の演算原理の理解。神経細胞の情報伝達や、脳情報のさらなる理解につながる。発火の頻度の重要性が分かっていくが、タイミンングの制御機構や、脳の情報処理原理を解明する手がかりになり、脳波などの信号変化でロボットや機器を動作させる技術につながる可能性がある。

環境中の微量な存在検出

【産総研】理化学研究所の演算原理の理解。神経細胞の情報伝達や、脳情報のさらなる理解につながる。発火の頻度の重要性が分かっていくが、タイミンングの制御機構や、脳の情報処理原理を解明する手がかりになり、脳波などの信号変化でロボットや機器を動作させる技術につながる可能性がある。



【産総研】理化学研究所の演算原理の理解。神経細胞の情報伝達や、脳情報のさらなる理解につながる。発火の頻度の重要性が分かっていくが、タイミンングの制御機構や、脳の情報処理原理を解明する手がかりになり、脳波などの信号変化でロボットや機器を動作させる技術につながる可能性がある。

一言メッセージ

山梨県出身。学生時代から光通信の研究を行っていたが、ITバブル崩壊後、2004年産総研への就職を機にバイオセンサー開発に転じた。当初は大変苦労したが、今では医療関連の研究ができるようになった。「それが検出できるセンサーを開発したい」

レーザー

江別モデルは北海道産のナシ。健康なナシを育てるには、健康な土壌と適切な水やりが重要です。江別モデルは、北海道産のナシを育てるための最適なモデルです。

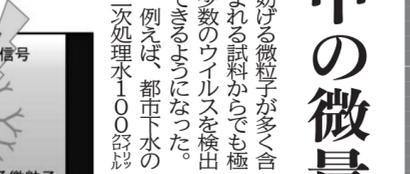
技術で未来拓く

産総研の挑戦

毎年流行する季節性インフルエンザや、頻りにニューズに取り上げられるノロウイルスによる感染症は、時に人の生命をも脅かす存在であり、その脅威が減る様子は今のところ全くない。むしろ、新型

ウイルス感染予防

【産総研】理化学研究所の演算原理の理解。神経細胞の情報伝達や、脳情報のさらなる理解につながる。発火の頻度の重要性が分かっていくが、タイミンングの制御機構や、脳の情報処理原理を解明する手がかりになり、脳波などの信号変化でロボットや機器を動作させる技術につながる可能性がある。



【産総研】理化学研究所の演算原理の理解。神経細胞の情報伝達や、脳情報のさらなる理解につながる。発火の頻度の重要性が分かっていくが、タイミンングの制御機構や、脳の情報処理原理を解明する手がかりになり、脳波などの信号変化でロボットや機器を動作させる技術につながる可能性がある。

正しい対処を

環境中のウイルスを容易に検出できるセンサーは、人々の健康管理に役立つ。正しい対処をすることで、ウイルスの感染を予防できる。

産総研電子光技術研究部門光センサーグループ長 藤巻 真

山梨県出身。学生時代から光通信の研究を行っていたが、ITバブル崩壊後、2004年産総研への就職を機にバイオセンサー開発に転じた。当初は大変苦労したが、今では医療関連の研究ができるようになった。「それが検出できるセンサーを開発したい」

江別モデル

江別モデルは北海道産のナシ。健康なナシを育てるには、健康な土壌と適切な水やりが重要です。江別モデルは、北海道産のナシを育てるための最適なモデルです。

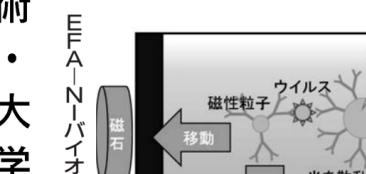
レーザー

江別モデルは北海道産のナシ。健康なナシを育てるには、健康な土壌と適切な水やりが重要です。江別モデルは、北海道産のナシを育てるための最適なモデルです。

【産総研】理化学研究所の演算原理の理解。神経細胞の情報伝達や、脳情報のさらなる理解につながる。発火の頻度の重要性が分かっていくが、タイミンングの制御機構や、脳の情報処理原理を解明する手がかりになり、脳波などの信号変化でロボットや機器を動作させる技術につながる可能性がある。

科学技術・大学

【産総研】理化学研究所の演算原理の理解。神経細胞の情報伝達や、脳情報のさらなる理解につながる。発火の頻度の重要性が分かっていくが、タイミンングの制御機構や、脳の情報処理原理を解明する手がかりになり、脳波などの信号変化でロボットや機器を動作させる技術につながる可能性がある。



【産総研】理化学研究所の演算原理の理解。神経細胞の情報伝達や、脳情報のさらなる理解につながる。発火の頻度の重要性が分かっていくが、タイミンングの制御機構や、脳の情報処理原理を解明する手がかりになり、脳波などの信号変化でロボットや機器を動作させる技術につながる可能性がある。

正しい対処を

環境中のウイルスを容易に検出できるセンサーは、人々の健康管理に役立つ。正しい対処をすることで、ウイルスの感染を予防できる。

産総研電子光技術研究部門光センサーグループ長 藤巻 真

山梨県出身。学生時代から光通信の研究を行っていたが、ITバブル崩壊後、2004年産総研への就職を機にバイオセンサー開発に転じた。当初は大変苦労したが、今では医療関連の研究ができるようになった。「それが検出できるセンサーを開発したい」

江別モデル

江別モデルは北海道産のナシ。健康なナシを育てるには、健康な土壌と適切な水やりが重要です。江別モデルは、北海道産のナシを育てるための最適なモデルです。

レーザー

江別モデルは北海道産のナシ。健康なナシを育てるには、健康な土壌と適切な水やりが重要です。江別モデルは、北海道産のナシを育てるための最適なモデルです。

一言メッセージ

山梨県出身。学生時代から光通信の研究を行っていたが、ITバブル崩壊後、2004年産総研への就職を機にバイオセンサー開発に転じた。当初は大変苦労したが、今では医療関連の研究ができるようになった。「それが検出できるセンサーを開発したい」

レーザー

江別モデルは北海道産のナシ。健康なナシを育てるには、健康な土壌と適切な水やりが重要です。江別モデルは、北海道産のナシを育てるための最適なモデルです。

一言メッセージ

山梨県出身。学生時代から光通信の研究を行っていたが、ITバブル崩壊後、2004年産総研への就職を機にバイオセンサー開発に転じた。当初は大変苦労したが、今では医療関連の研究ができるようになった。「それが検出できるセンサーを開発したい」